

宇美町

エコトリコ

(2018年広報11月号)



今年の夏、埼玉県熊谷市で日本の観測史上最高の41.1℃を記録したことを広報うみ9月号で書きました。全国的に40℃越えの地域は増えていますが、これから先この記録はいつ更新されるのかと思いませんか？

後、100年後に暮らす私たちの子供や孫たちに苦痛を強いることになりま

9月3日の気象庁の発表では、6月8月の平均気温が東日本では例年より1.7℃高くなり、1946年の統計開始以来最高を記録しました。また、西日本では1.1℃高くなり、1994年の最高記録と並びました。ちなみに、全国に927か所ある観測地点のうち、209地点で過去最高を記録しています。新潟県胎内市では台風20号の影響もあり、北陸地方で初の40℃越えとなる40.8℃を記録しています。気温上昇は当然陸地だけでなく、海水温も高くなり、その影響で台風が発生も6月～8月の3か月間で18個と過去最多タイ記録となっています。9月末の24号、10月初めの25号は大きな災害をもたらしています。

「自然界で起きていることだから仕方ないでしょう」と思われるかもしれませんが、私たちの生活で少し注意していれば、この地球温暖化は防げるのです。地球温暖化防止対策を真剣に考え、行動に移していかなければ50年



文責 福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆